

令和6年度末廃止科目及び令和7年度新設科目について

R7.3.31
大学院係

次のとおり、科目の廃止、読替及び新設がありますので、注意してください。

(1) 廃止科目

①R6年度以前入学者の方へ

●R6年度末で廃止された科目が複数あります。下表で確認してください。

②R7年度新入生の方へ

●本学工学部の卒業生で、R6廃止科目を特例履修している場合、対応する新設科目がないため単位認定申請はできません。

学生便覧上の 科目区分	R6廃止科目名	担当教員	単位数	GE 科目	SDM 科目	俯瞰型 科目	SEIC 科目
(F)専門科目	ロボットビジョン特論	陸 慧 敏	2				
	応用構造解析特論	河 部 徹	2				
	粉体工学特論	梅 景 俊 彦	2				
	電子回路設計特論	中 司 賢 一	2				
	バイオ分析化学特論	竹 中 繁 織	2				
	ナノ材料およびデバイス特論	孫 勇	2			○	
	自動車工学特論Ⅰ	坪 井 伸 幸	1			○	
	自動車工学特論Ⅱ	坪 井 伸 幸	1			○	

(2) 読替科目

該当なし

(3) 新設科目

①R6年度以前入学者の方へ

●主指導教員等が教育上有益と認めるときは、新たに開講された授業科目を履修することができます。

●単位修得した場合、開講年度における科目区分に従い、課程修了に必要な単位として取り扱うことができます。

※LiveCampusで履修登録した時点では、「判定外」と表示されます。

例：R6年度に博士前期課程に入学した学生が、R7年度に「生体・感覚計測特論」を履修、単位修得。

→ 専門科目2単位として、修了要件単位数に加算されます。

◇修了要件の総単位数 → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

◇主専門コースカリキュラム → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。

◇副専門モジュール → 新設科目を要件単位数に含めることはできません。

◇グローバルエンジニア養成コース(GE) → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

◇俯瞰型融合工学教育プログラム → 新設科目をコース修了要件に含めることが可能です。

学生便覧上の 科目区分	R7新設科目名	担当教員	単位数	GE 科目	SDM 科目	俯瞰型 科目	SEIC 科目
(E)数理情報科目	生体情報解析特論	田 村 か お り	2			○	
	統計的機械学習特論	大 熊 信 之	2			○	
(F)専門科目	生体・感覚計測特論	小 村 啓	2				
	成形加工工学特論	松 本 紘 宜	2				
	電離気体力学特論	市 原 大 輔	2				
	超伝導応用特論	岡 田 達 典	2				
	自動車工学特論	坪 井 伸 幸	2			○	